

(1) 字別意見交換会の実施概要

○開催日：平成 29 年 2 月 15 日（水）、16 日（木）、20 日（月）、22 日（水）、26 日（日）

○内 容：①普天間飛行場跡地利用計画の策定状況

②アンケート調査結果について

③普天間飛行場の跡地を考える若手の会からの報告

④質疑応答、意見交換

表：「字別意見交換会」の開催日時、会場、対象地区、参加者数

開催日時	会 場	対象地区	参加者数
平成 29 年 2 月 15 日（水） 19：00～20：30	大山公民館	大山、伊佐、真志喜、大謝名	16 名 (5 名)
平成 29 年 2 月 16 日（木） 19：00～20：30	宜野湾区公民館	宜野湾、佐真下	20 名 (3 名)
平成 29 年 2 月 20 日（月） 19：00～20：30	喜友名公民館 2 階	新城、喜友名	20 名 (4 名)
平成 29 年 2 月 22 日（水） 19：00～20：30	宜野湾市社会福祉センター	野嵩、中原、赤道、上原、神山	22 名 (7 名)
平成 29 年 2 月 26 日（日） 14：00～15：30	宜野湾市農協会館 2 階 蘭の間	全地区	44 名 (5 名)
合計			122 名 (24 名)

※（参加者数について）上段：参加者総数下段：参加者総数の内、若手の会からの参加者

(2) 主な質問と回答

①1 日目

○開催日時：平成 29 年 2 月 15 日（水）19：00～20：30

○開催場所：大山区公民館

○出席者数：16 名（若手の会 5 名）

質問・意見	森の川で高濃度のフッ化水素が出たという話であるが、環境調査を希望する。
回 答	フッ化水素についてタイモへの影響を調査した所、影響はないとの事である。環境調査は、返還の 7 か月前からしか立ち入りできない。これからも立ち入りできるよう要望していく。
質問・意見	配置方針図の案としては良いと思うが、那覇軍港移設の話が出ているため国道 58 号が渋滞すると思うので、道路をもう 1 本、大山から東に向かう道路を整備して欲しい。

回	答	現在は主要な道路のみを記載しているため、細かな道路については、今後詰めていく事になる。
質問・意見		減歩率が増えないようにして頂きたい。

②2日目

○開催日時：平成29年2月16日（木）19：00～20：30
 ○開催場所：宜野湾区公民館
 ○出席者数：20名（若手の会3名）

質問・意見		子や孫に残せる土地がどの程度あるのか知りたい。
回	答	減歩の話と思うが、減歩率はまだ算出していない。最近の土地区画整理事業の事例では、30～35%の範囲が多い。
質問・意見		減歩率は一律なのか、地勢など地理的な影響を受けて変わるのか。
回	答	仮に土地区画整理事業を実施する場合、確かに減歩が発生する。減歩率は土地の増進の程度により決まるので、全員一律という訳ではない。 （※減歩で土地の面積は減るが、減歩された土地は新しくまちをつくるのに必要となる道路・公園等の用地として活用され、まち自体の価値は全体的に上がる。また、減歩により土地所有者の所有する土地の総価額が変わることはない。）
質問・意見		跡地利用計画がどこで決定されるのか教えて頂きたい。市で検討、決定している組織があるのか。
回	答	組織はある。跡地利用計画はパブリックコメント等も行い、地権者等の意見も踏まえながら庁議で決定する。また、有識者検討会議の中で、跡地利用計画の検討を進めている。
質問・意見		地権者の意向はアンケートで把握していく事になるのか。
回	答	地主会のご意見やアンケート調査結果等も踏まえて、把握していく事になる。
質問・意見		今回の回収率は約30%という事であるが30%で「地権者の意向」となるのか。
回	答	統計学上は信頼度があるという事になるが、しかしそれが全地主の皆様のご意向なのか、と言われれば当然そうではない。跡地利用計画を進めていく上では地主の皆様のご意向が必須となっていく。今以上に皆様のご意向を把握した上で、計画を検討していく必要があるものと考えている。今後もアンケートを実施させて頂くことになると思うが、ご協力の程お願いしたい。

③ 3 日目

○開催日時：平成 29 年 2 月 20 日（月）19：00～20：30

○開催場所：喜友名公民館 2 階

○出席者数：20 名（若手の会 4 名）

質問・意見 東日本大震災で、昔からある神社は全て津波に耐えたと同っている。沖縄にも御嶽等様々なものがあると思うが、そういった文化財等の調査地図や資料を提供頂ければと思う。

回答 過去は調査で飛行場内に立ち入り出来ていたが、現在立入困難な状況である。そのため文献等で調べているが、立ち入り調査が実施できるように引き続き要望していきたいと考えている。

④ 4 日目

○開催日時：平成 29 年 2 月 22 日（水）19：00～20：30

○開催場所：宜野湾市社会福祉センター

○出席者数：22 名（若手の会 7 名）

質問・意見 自身の所有地の位置が不明なため、アンケートに答えようがない。

回答 まち未来課にお越し頂ければお伝えする事ができる。また、インターネット上でも検索できる。そして、アンケート裏面に飛行場の航空写真に字を記載した地図を掲載していたが、分かりづらかったかもしれない。

質問・意見 以前は説明会終了後、自身の所有地を確認できるような時間を設けていた。そういった工夫を次回行ってもよいのでは。

質問・意見 宜野湾横断道路について、見るたびに南に 500mずれているため、2 本くらい計画してはどうか。また、宜野湾市の都市計画の全体像が見えないため、市全体の都市計画と普天間飛行場跡地利用計画との関わりが分からない。

回答 縦断道路と横断道路は、国と県が整備を行う道路として記載している。細かな道路としては、市が整備を進めていく道路もある。市全体の都市計画については、普天間を目立たせるために現在周りの計画は記載していないが、見せ方について今後検討していきたいと思う。

質問・意見 中部縦貫道路など、確定している部分は早目に計画を固めて目に見えるようにして頂きたい。

回答 中部縦貫道路は、西普天間住宅地区跡地を通らない事が確定しており、現在国・県の方で見直す予定である。計画を早めに固めていくよう、今後も取り組んで参りま

すのでご理解ご協力の程お願いしたい。

⑤ 5 日目

○開催日時：平成 29 年 2 月 26 日（日）14：00～15：30

○開催場所：宜野湾市農協会館 2 階（蘭の間）

○出席者数：44 名（若手の会 5 名）

質問・意見	調査の進捗と内容について教えて頂きたい。
回答	環境調査については、基地内への立ち入り調査が困難である。入れるよう調整していきたい。
質問・意見	配置方針図について、法的拘束力を持つのはいつか。また、その時期は。
回答	現在は計画に対する意見を集めている段階である。また、配置方針図について法的拘束力は発生しない。しかし、実際に事業の可能性として考えた場合、土地区画整理事業手法を活用する可能性が高く、その際には事業の認可など法的拘束力の話が出る。
質問・意見	若手の会の出した図が、最終的にガラリと変わった配置計画になる事はあるか。地権者の声が全く反映されないこともあり得るか。
回答	沖縄県と宜野湾市の調査の中で検討された配置方針図を基にして、若手の会は図を検討している。行政としてもぜひ、地権者の皆様から意見を頂き検討していきたいと思っている。
回答	アンケート回収率の低下について、どういった理由があるか。
質問・意見	過去の実施時期は S A C O 合意に伴う関心が高かったが、今回の調査では関心が薄れてきていることが 1 つ考えられる。また、地権者の増加により配布する母数が大きくなった事が 2 点目に挙げられる。